



Doctor's Introduction

耳原総合病院医師紹介

小児科

金子 愛子

かねこ あいこ



小  
児  
科

みなさま、はじめまして。平成18年に兵庫医科大学を卒業し、耳原総合病院に就職しました。初期研修を終了後、後期研修は家庭医プログラムなごみを終了。家庭医専門医を取得し、小児科に勤務しています。

現在は、一般小児科の診療を行っています。具体的には総合病院の救急外来、病棟、夜診、高砂クリニックの一般外来などの診療です。

子ども達の病気が治り、元気になる姿をみるのが、小児科医としての醍醐味だなあと感じます。また難治性の病気の子どもの場合は、子ども達や家族の気持ちに寄り添いながら、診療をするように心がけています。

趣味は、食べ歩きや映画鑑賞などです。特に甘いもの(ケーキ、アイス、チョコレートなど)が好きです。最近

食べ過ぎて、体重が増量中です。

映画はよく見ますが、ホラー映画は怖いので、見ません。ジブリ映画が好きで、特にもののけ姫がお気に入りです。自宅用にDVDを購入するほど大好きです。

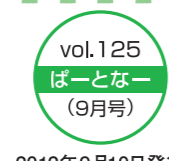
また、ジブリ映画が好きすぎて、東京にあるジブリ美術館にも行きました。そこでは、巨人兵がいて、一緒に写真を撮ったり、「となりのトトロ」のトトロがいて、とても感動しました。ねこバスもありましたが、小児限定だったので、乗れず残念でした。とても楽しい美術館ですので、東京に行かれた時は、ぜひ行ってみたいはいかがでしょうか。

耳原総合病院 地域医療課

直通電話 072-241-0324

直通FAX 072-241-0208

- 「診察・入院申込書」「検査申込書」をFAXいただくか、お電話でご予約をお取りいたします。  
※折り返しFAXにて予約票をお送り致します。
- 予約当日、患者様が受診の際にご持参いただくもの  
①保険証、②診療情報提供書、③上記予約票  
※上記の3点をご持参いただくよう、患者様にお伝えください。



2012年9月10日発行

■発行人/奥村伸二 ■発行/社会医療法人 同仁会 耳原総合病院 地域医療課  
〒590-8505 大阪府堺市堺区協和町4丁465番地

TEL 072-241-0501 (代表) TEL 072-241-0324 (直通)

URL <http://www.mimihara.or.jp/sogo/>

耳原総合病院の基本方針 —2015ビジョン—  
「いのちの平等をかがげ、大阪南部になくはない保健・医療・介護・福祉の複合体として、24時間365日、安全・安心・信頼の事業体とまちづくりを進めている」

ぱとあ

耳原総合病院機関紙

vol.125  
2012.9.SEP

耳原総合病院の理念

耳原総合病院はこんな医療をめざしています

- ♥安全、安心、信頼の医療
- ♥無差別、平等の医療
- ♥患者負担の少ない医療
- ♥地域とともに歩む専門職の育成



異文化コミュニケーションCF開催報告  
「生活を見て、臨床を考える」

8月16日(木)に、第7回の異文化コミュニケーションCFを開催しました。講師に、佛教大学社会福祉学部の植田章先生をお迎えし、「生活を見て、臨床を考える」をテーマにお話しいただきました。参加者は、お盆休みにもかかわらず26名でした。

講演内容は、ご自身の研究領域(知的障害者の生活支援)のことや、関わっている社会福祉法人の事業活動の事。また、保険方式の強化や「買う社会保障・福祉」が強調される中で、利用者・患者と福祉・医療提供者との関係が変わってきて、以前のような相互の信頼関係が結ばれにくくなっていること。その点で提供者側に「甘え」が許されなくなっていることなどを話されました。

また一方で、福祉の提供者側が自分たちの事業や仕事を通じて、その地域の人権意識を変えたり、高めたりすることもあるなどの話をされ、私たちの事業がどうあるべきかを振り返り、考え直すきっかけと視点を与えてもらえたと思います。



<プロフィール>

佛教大学 社会福祉学部  
教授 植田 章氏

専門分野 社会福祉援助技術論  
障害者福祉論  
(佛教大学ホームページより転載)



異文化コミュニケーションCF 次回のご案内

- 日時 2012年9月20日(木) 18時～20時
- 会場 耳原総合病院 地下1階 合同カンファレンスルーム
- 講師 植田 辰哉氏 バレーボール全日本男子代表監督

「集団のマネジメント～バレーボール選手として、代表監督として～」(仮題)

【植田辰哉氏 略歴】元バレーボール選手(新日鉄所属)。男子代表としても活躍し、1992年バルセロナ五輪にはキャプテンで出場。選手引退後は指導者の道に進み、04年からは全日本男子を率いて08年北京五輪にバルセロナ五輪以来の出場を果たす。12年ロンドン五輪は惜しくも出場を逃す。

異文化コミュニケーションCFは、医療界以外の分野から多彩な講師をお招きし、お話しいただく企画です。職員はもちろん地域の方、友の会会員の皆様のご参加も歓迎します。

主催:異文化コミュニケーションCF運営委員会